

平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月19日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミューチュアル  
コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
定時株主総会開催予定日 平成26年6月27日  
有価証券報告書提出予定日 平成26年6月30日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋  
(氏名) 吉野 尊文  
TEL 06-6315-8613  
配当支払開始予定日 平成26年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	9,465	△2.4	578	31.5	693	103.2	345	134.8
25年3月期	9,695	7.4	439	1.1	341	△27.1	146	△25.3

(注) 包括利益 26年3月期 365百万円 (△8.6%) 25年3月期 399百万円 (25.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	47.61	—	4.8	5.9	6.1
25年3月期	20.20	—	2.1	3.0	4.5

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 一百万円 25年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	12,089	7,579	60.7	1,032.74
25年3月期	11,295	7,406	63.5	985.31

(参考) 自己資本 26年3月期 7,334百万円 25年3月期 7,170百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期	914	130	△155	3,073
25年3月期	1,440	△122	△284	2,184

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	109	74.3	1.5
26年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	127	37.8	1.8
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		45.5	

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,688	10.5	14	—	29	—	3	—	0.46
通期	9,713	2.6	378	△34.6	403	△41.8	234	△32.1	33.00

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無  
 新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期	7,620,320 株	25年3月期	7,920,320 株
② 期末自己株式数	26年3月期	518,033 株	25年3月期	642,433 株
③ 期中平均株式数	26年3月期	7,250,187 株	25年3月期	7,278,004 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	8,113	△7.7	530	35.7	649	161.0	300	116.7
25年3月期	8,788	12.3	391	14.0	249	△36.6	138	△9.7

  

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	41.41	—
25年3月期	19.04	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	10,677	6,991	65.5	984.46
25年3月期	10,086	6,882	68.2	945.67

(参考) 自己資本 26年3月期 6,991百万円 25年3月期 6,882百万円

2. 平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	6.4	24	—	14	—	1.98
通期	8,700	7.2	339	△47.8	212	△29.2	29.92

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]P.4「次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 次期の見通し .....	4
2. 経営方針 .....	5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	5
(2) 目標とする経営指標 .....	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	5
(4) 会社の対処すべき課題 .....	5
3. 連結財務諸表 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	21
(継続企業の前提に関する注記) .....	21
5. その他 .....	21
(1) 役員の異動 .....	21
(2) その他 .....	21

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府、日銀による各種の経済政策により、個人消費、企業収益が改善するとともに、年度末にかけては消費増税前の駆け込み需要も加わり、緩やかに回復して参りました。しかしながら円安に伴う輸入物価の上昇や消費増税後の需要の反動減、世界経済の景気回復基調の弱さ等、不安材料も残る状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは更なる受注獲得に向け、営業開発室を拡充しヨーロッパ製の高性能新型機やアジア各国のリーズナブルな輸入機等、製商品のラインナップ充実を図り、幅広いユーザーニーズに対応するとともに、新技術搭載の国産機の販売にも注力して参りました。また、平成25年10月には国内充填機メーカーの事業を譲受け、関東工場を開設し各種充填設備の製造、メンテナンスを中心とする新たな事業展開を図って参りました。

売上高につきましては、大口案件が翌期にずれ込んだこと等により前連結会計年度比230百万円減少いたしました。損益面におきましては、売上高総利益率が原価低減努力により前連結会計年度比2.9ポイント改善したことにより、営業利益が前連結会計年度比138百万円増加したことに加え、一部債権において回収不能の懸念があり、貸倒引当金を前連結会計年度末より278百万円積み増しましたが、保有株式を一部売却し投資有価証券売却益を356百万円計上した結果、経常利益及び当期純利益も増益となりました。

各事業別の概況は以下のとおりであります。

<産業用機械事業>

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では8,855百万円(前連結会計年度比3.1%減)でありました。この内、製剤機が936百万円(同49.2%増)、改造・調整・修理が2,122百万円(同40.3%増)、包装機が1,925百万円(同6.2%増)、部品が744百万円(同3.5%増)と好調に推移いたしました。他の品目につきましては、充填機が1,150百万円(同46.4%減)、一連ラインが797百万円(同22.9%減)、検査装置が1,178百万円(同8.1%減)の売上となりました。

<工業用ダイヤモンド事業>

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として531百万円(前連結会計年度比20.6%増)となりました。主な内訳は人造ダイヤモンド283百万円(同23.5%増)、原石160百万円(同15.4%増)、パウダー63百万円(同33.4%増)であります。

<その他>

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高78百万円(前連結会計年度比32.5%減)であります。

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額 (千円)	前連結会計年度比 (%)
産業用機械事業	8,855,033	96.9
（一連ライン）	(797,310)	(77.1)
（製剤機）	(936,693)	(149.2)
（充填機）	(1,150,400)	(53.6)
（検査装置）	(1,178,442)	(91.9)
（包装機）	(1,925,085)	(106.2)
（部品）	(744,717)	(103.5)
（改造・調整・修理）	(2,122,383)	(140.3)
工業用ダイヤモンド事業	531,633	120.6
その他	78,919	67.5
合計	9,465,585	97.6

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産につきましては、以下のとおり分析しております。

(a) 流動資産

当連結会計年度末の流動資産の残高は、8,959百万円となり、865百万円(前連結会計年度比10.7%)増加しました。これは主として翌期に売上予定の仕掛品が248百万円(同22.0%)、有価証券が147百万円(同72.8%)減少しましたが、現金及び預金が888百万円(同39.2%)、受取手形及び売掛金が321百万円(同9.2%)増加したことによるものであります。

(b) 固定資産

当連結会計年度末の固定資産の残高は、3,129百万円となり、72百万円(前連結会計年度比2.3%)減少しました。これは主として関東工場開設に伴い建物および構築物が166百万円(同58.3%)、土地が156百万円(同32.9%)増加しましたが、投資有価証券が186百万円(同13.3%)減少し、貸倒引当金が277百万円(同78.6%)増加したことによるものであります。

(c) 流動負債

当連結会計年度末の流動負債の残高は、4,191百万円となり、647百万円(前連結会計年度比18.3%)増加しました。これは主として支払手形及び買掛金が32百万円(同1.3%)減少しましたが、前受金が594百万円(同127.4%)、未払法人税等が103百万円(同58.3%)増加したことによるものであります。

(d) 固定負債

当連結会計年度末の固定負債の残高は、317百万円となり、27百万円(前連結会計年度比8.0%)減少しました。これは長期借入金が19百万円(同62.4%)減少したことが主な要因であります。

(e) 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、7,579百万円となり、173百万円(前連結会計年度比2.3%)増加となりました。これは利益剰余金が72百万円(同1.3%)増加し、自己株式の消却等により自己株式が88百万円(同25.2%)減少したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により獲得した資金914百万円、投資活動により獲得した資金130百万円、財務活動により使用した資金155百万円の結果、前連結会計年度比888百万円増加し、3,073百万円(前連結会計年度比40.7%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は914百万円(前連結会計年度比36.5%減)となりました。これは、税金等調整前当期純利益が640百万円であった他、投資有価証券売却益356百万円、売上債権の増加321百万円等により減少したものの、前受金の増加594百万円、貸倒引当金の増加280百万円等により増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は130百万円(前連結会計年度は122百万円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出410百万円、定期預金の預入による支出139百万円等により減少したものの、投資有価証券の売却による収入458百万円、有価証券の償還による収入100百万円、投資有価証券の償還による収入100百万円等により増加したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は155百万円(前連結会計年度比45.2%減)となりました。これは、配当金の支払額109百万円、自己株式の取得による支出75百万円等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率（%）	63.2	61.5	59.8	63.5	60.7
時価ベースの自己資本比率（%）	32.5	35.6	31.2	30.0	24.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	4.0	—	—	10.5	20.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	1,609.9	—	—	937.0	643.4

・自己資本比率：自己資本／総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1） いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2） 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3） キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4） 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（注5） 平成23年3月期末、平成24年3月期末のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、それぞれ記載を省略しております。

### (3) 次期の見通し

当社グループの次期業績につきましては、下記のとおり予想しております。

売上高につきましては、消費税引き上げ後の反動も予想されますが、翌期への繰越受注残高が5,858百万円（前連結会計年度比41.8%増）となっておりますことから、通期では9,713百万円（同2.6%増）を見込んでおります。

利益面につきましては、引き続き業務の効率化や経費の圧縮に努めてまいり所存であります。一部低採算案件の繰越しや受注競争激化による収益面への影響も予想され、通期の営業利益は378百万円（同34.6%減）、経常利益は403百万円（同41.8%減）、当期純利益234百万円（同32.1%減）を予想しており、増収減益の見込みであります。

#### ①平成27年3月期 連結業績見通し

売上高	9,713 百万円	前連結会計年度比2.6%増
営業利益	378 百万円	同 34.6%減
経常利益	403 百万円	同 41.8%減
当期純利益	234 百万円	同 32.1%減
1株当たり当期純利益	33円00銭	同 14円61銭減

#### ②平成27年3月期 個別業績見通し

売上高	8,700 百万円	前事業年度比 7.2%増
経常利益	339 百万円	同 47.8%減
当期純利益	212 百万円	同 29.2%減
1株当たり当期純利益	29円92銭	同 11円49銭減

（注）上表①、②の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

## 2. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、医薬品・化粧品業界を主要ユーザー先として、輸出品・国産品の多機種にわたる製剤・包装関連機械の販売を行っております。その販売活動を通じ、全社に一貫しているモットーは、社名「ミューチュアル」に表されます様にミューチュアリティーの精神すなわち“互いに協力する共存の精神”であります。

具体的には、取引先の立場になって考え、行動することが多様なユーザー・ニーズを満たすことに通じ、これが豊かで安全な消費者の暮らしに繋がって行くという連鎖となって「共に社会に貢献」することを実感できることを喜びと考えております。

また、株主の皆様の期待に応え、株主利益の増大に向けて努力していくことが、企業にとって最も重要なことであると認識しております。

### (2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略

平成24年3月期決算短信（平成24年5月14日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.mutual.co.jp>

### (4) 会社の対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、日本経済は、消費税引き上げ後の減速の懸念や今後の成長戦略如何による不確定要素もありますが、産業競争力強化法の施行等の下支えもあり、当面は回復基調にあるものと思われれます。一方、国外では、欧州ソブリン債務問題も解消に向かう等の好材料もありますが、新興国の成長が減速していることに加えて、米国の量的金融緩和策の縮小の影響やウクライナ問題等の経済への影響など、引続き懸念材料も多く、楽観視はできない状況であります。

当社グループはこのような状況下において、医薬品業界を中心とした設備投資に係る、より広範囲な受注を目指し、グループ企業の総力を結集して更なる収益機会の拡大を図る所存であります。また、新たな展示会への積極参加を通じて、食品業界等の新規ユーザーの拡大やリピーターの拡充を目指すとともに、昨年、事業を譲受けた国内充填機メーカーのマーケットをしっかりと継承しながら、さらに技術力を向上させ、新たな収益の柱として育成してまいります。

対処すべき課題として認識しておりますのは、①受注の増強（マーケット分析等を通じてユーザーニーズを的確に把握し、有用な商品・技術情報の提供やサポート力を強化すること）、②利益水準の向上（新たな事業分野の拡大による売上の拡大とともに、新規商品の開発や商品ラインナップの拡充により競争力を強化し、グループブランド製品の製造能力向上等によりコストの低減を図ること）、及び③経営効率化（経営全般を見直し、効率化を推進すること）であり、更なる業績の向上にグループ全社をあげて邁進する所存であります。

また、併せて、引き続き海外販社や海外機械メーカーとの業務提携やM&Aなど様々な可能性を追求し、グローバルな営業体制を整え、業容の更なる拡大を実現していく方針であります。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,268,455	3,157,186
受取手形及び売掛金	3,489,721	3,810,755
有価証券	202,321	54,943
商品及び製品	66,471	74,586
仕掛品	1,132,163	883,600
原材料	57,133	68,022
前渡金	559,715	717,003
繰延税金資産	89,513	97,963
その他	230,712	100,367
貸倒引当金	△2,135	△4,549
流動資産合計	8,094,074	8,959,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	758,674	971,850
減価償却累計額及び減損損失累計額	△472,992	△519,756
建物及び構築物（純額）	285,681	452,094
機械装置及び運搬具	301,859	296,358
減価償却累計額及び減損損失累計額	△273,152	△263,402
機械装置及び運搬具（純額）	28,707	32,956
土地	476,274	632,932
建設仮勘定	—	4,344
その他	97,370	104,552
減価償却累計額	△78,632	△81,414
その他（純額）	18,737	23,138
有形固定資産合計	809,401	1,145,466
無形固定資産		
のれん	22,821	13,692
その他	21,515	9,074
無形固定資産合計	44,336	22,767
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,399	1,212,226
長期貸付金	681,752	10,709
破産更生債権等	—	647,237
繰延税金資産	2,331	44,155
長期預金	201,500	251,500
その他	417,196	426,755
貸倒引当金	△353,544	△631,543
投資その他の資産合計	2,347,634	1,961,041
固定資産合計	3,201,373	3,129,275
資産合計	11,295,448	12,089,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,450,139	2,138,578
電子記録債務	—	278,572
短期借入金	100,000	157,600
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	176,837	279,890
前受金	466,325	1,060,631
賞与引当金	74,131	83,003
役員賞与引当金	3,734	3,600
その他	252,800	170,022
流動負債合計	3,543,887	4,191,818
固定負債		
長期借入金	31,940	12,020
退職給付引当金	190,199	—
退職給付に係る負債	—	189,268
役員退職慰労引当金	64,782	68,496
その他	58,367	47,908
固定負債合計	345,290	317,693
負債合計	3,889,178	4,509,512
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,717,061	5,789,422
自己株式	△350,457	△262,272
株主資本合計	6,732,279	6,892,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,531	381,339
繰延ヘッジ損益	30,298	60,111
為替換算調整勘定	△2,151	535
その他の包括利益累計額合計	438,678	441,986
少数株主持分	235,311	244,829
純資産合計	7,406,269	7,579,641
負債純資産合計	11,295,448	12,089,154

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
売上高	9,695,843	9,465,585
売上原価	7,817,150	7,353,627
売上総利益	1,878,693	2,111,958
販売費及び一般管理費	1,438,811	1,533,593
営業利益	439,882	578,365
営業外収益		
受取利息	24,669	11,518
受取配当金	24,965	24,937
投資有価証券売却益	187,157	356,601
為替差益	8,396	—
その他	17,933	8,888
営業外収益合計	263,121	401,946
営業外費用		
支払利息	1,537	1,421
投資有価証券評価損	4,349	2,540
貸倒引当金繰入額	353,100	278,000
為替差損	—	1,813
その他	2,614	2,809
営業外費用合計	361,602	286,584
経常利益	341,401	693,727
特別利益		
固定資産売却益	424	28
特別利益合計	424	28
特別損失		
固定資産除却損	165	14,731
固定資産売却損	4	—
減損損失	—	20,598
固定資産評価損	—	15,935
会員権評価損	—	2,250
特別損失合計	170	53,515
税金等調整前当期純利益	341,655	640,240
法人税、住民税及び事業税	187,605	346,860
法人税等調整額	△22,882	△67,770
法人税等合計	164,722	279,089
少数株主損益調整前当期純利益	176,933	361,150
少数株主利益	29,936	15,966
当期純利益	146,996	345,184

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	176,933	361,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197,636	△28,290
繰延ヘッジ損益	21,879	29,812
為替換算調整勘定	3,414	2,687
その他の包括利益合計	222,930	4,209
包括利益	399,863	365,360
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	368,045	348,492
少数株主に係る包括利益	31,818	16,867

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	695,975	5,693,801	△350,381	6,709,094
当期変動額					
剰余金の配当			△123,727		△123,727
当期純利益			146,996		146,996
自己株式の取得				△114	△114
自己株式の消却					
自己株式の処分			△8	39	31
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	23,260	△75	23,185
当期末残高	669,700	695,975	5,717,061	△350,457	6,732,279

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	214,776	8,419	△5,566	217,629	207,843	7,134,566
当期変動額						
剰余金の配当						△123,727
当期純利益						146,996
自己株式の取得						△114
自己株式の消却						
自己株式の処分						31
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	195,755	21,879	3,414	221,049	27,468	248,517
当期変動額合計	195,755	21,879	3,414	221,049	27,468	271,703
当期末残高	410,531	30,298	△2,151	438,678	235,311	7,406,269

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	695,975	5,717,061	△350,457	6,732,279
当期変動額					
剰余金の配当			△109,168		△109,168
当期純利益			345,184		345,184
自己株式の取得				△75,469	△75,469
自己株式の消却			△163,654	163,654	—
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	72,361	88,184	160,546
当期末残高	669,700	695,975	5,789,422	△262,272	6,892,825

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	410,531	30,298	△2,151	438,678	235,311	7,406,269
当期変動額						
剰余金の配当						△109,168
当期純利益						345,184
自己株式の取得						△75,469
自己株式の消却						—
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△29,191	29,812	2,687	3,307	9,517	12,825
当期変動額合計	△29,191	29,812	2,687	3,307	9,517	173,371
当期末残高	381,339	60,111	535	441,986	244,829	7,579,641

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	341,655	640,240
減価償却費	42,767	50,999
のれん償却額	9,128	9,128
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	353,032	280,412
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,607	8,872
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△38,336	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△931
受取利息及び受取配当金	△38,684	△36,456
支払利息	1,537	1,421
投資有価証券売却損益 (△は益)	△187,157	△356,601
投資有価証券評価損益 (△は益)	△8,560	2,540
売上債権の増減額 (△は増加)	559,172	△321,052
前受金の増減額 (△は減少)	△246,907	594,305
たな卸資産の増減額 (△は増加)	618,268	229,593
仕入債務の増減額 (△は減少)	△332,835	△32,987
前渡金の増減額 (△は増加)	410,515	△157,263
その他	△57,735	213,273
小計	1,412,253	1,125,494
利息及び配当金の受取額	34,071	34,215
利息の支払額	△1,577	△1,421
法人税等の支払額	△3,815	△243,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,440,932	914,482
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△89,900	△139,900
定期預金の払戻による収入	89,900	89,900
有価証券の売却による収入	43,260	50,057
有価証券の償還による収入	80,634	100,000
有形固定資産の取得による支出	△17,886	△410,748
投資有価証券の取得による支出	△131,234	△60,704
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
投資有価証券の売却による収入	224,893	458,222
貸付けによる支出	△887,000	△132,009
貸付金の回収による収入	583,608	86,568
その他	△18,367	△11,228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122,091	130,158
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△135,000	57,600
長期借入金の返済による支出	△19,920	△19,920
配当金の支払額	△123,658	△109,141
少数株主への配当金の支払額	△4,350	△7,350
自己株式の取得による支出	—	△75,469
その他	△1,458	△1,656
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,387	△155,937
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,224	27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,035,677	888,730
現金及び現金同等物の期首残高	1,148,878	2,184,555
現金及び現金同等物の期末残高	2,184,555	3,073,286

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各営業部署において取り扱っている製商品・サービスについて、営業本部を設置して国内外の関連会社も含めた営業戦略を策定、統括しております。

したがって、当社は、営業部署を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業用機械事業」及び「工業用ダイヤモンド事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、医薬品業界、化粧品業界、食品業界等への包装関連設備を中心とした産業用機械等の改良・製造・販売を行っております。「工業用ダイヤモンド事業」は、自動車業界、半導体業界等へ工業用ダイヤモンドの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,138,190	440,780	9,578,970	116,873	9,695,843	—	9,695,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,138,190	440,780	9,578,970	116,873	9,695,843	—	9,695,843
セグメント利益	816,414	48,343	864,758	29,650	894,408	△454,526	439,882

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△454,526千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,855,033	531,633	9,386,666	78,919	9,465,585	—	9,465,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,855,033	531,633	9,386,666	78,919	9,465,585	—	9,465,585
セグメント利益	1,001,556	52,894	1,054,450	14,447	1,068,897	△490,532	578,365

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△490,532千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
1株当たり純資産額	985.31円	1,032.74円
1株当たり当期純利益金額	20.20円	47.61円

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。  
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
当期純利益金額（千円）	146,996	345,184
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	146,996	345,184
期中平均株式数（千株）	7,278	7,250

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,898,785	2,926,661
受取手形	577,720	1,419,534
売掛金	2,666,141	1,773,724
有価証券	113,008	13,989
商品	64,029	72,018
仕掛品	963,592	763,013
原材料	37,350	40,781
前渡金	559,715	709,338
繰延税金資産	79,104	86,794
その他	207,812	79,680
貸倒引当金	△328	△319
流動資産合計	7,166,934	7,885,217
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	196,995	363,843
構築物	0	6,984
機械及び装置	8,506	18,736
車両運搬具	1,857	1,210
工具、器具及び備品	9,301	8,091
土地	248,253	404,911
リース資産	2,235	10,025
建設仮勘定	—	4,344
有形固定資産合計	467,150	818,148
<b>無形固定資産</b>		
借地権	7,968	0
ソフトウェア	1,960	5,540
その他	2,295	2,295
無形固定資産合計	12,223	7,836
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,183,333	936,070
関係会社株式	518,420	411,420
長期貸付金	677,988	7,095
破産更生債権等	—	646,823
長期前払費用	205	142
繰延税金資産	12,024	43,315
保険積立金	324,537	331,278
差入保証金	64,486	63,499
長期預金	101,500	151,500
その他	8,300	6,050
貸倒引当金	△353,100	△631,100
投資損失引当金	△97,834	—
投資その他の資産合計	2,439,860	1,966,096
<b>固定資産合計</b>	<b>2,919,234</b>	<b>2,792,080</b>
<b>資産合計</b>	<b>10,086,168</b>	<b>10,677,297</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,280,193	764,171
電子記録債務	—	278,572
買掛金	929,597	979,501
未払金	113,103	60,097
未払費用	61,552	50,054
未払法人税等	146,807	254,571
前受金	410,916	1,016,909
賞与引当金	57,000	64,000
その他	5,690	5,276
流動負債合計	3,004,860	3,473,154
固定負債		
退職給付引当金	171,050	175,270
リース債務	2,289	10,288
資産除去債務	12,778	13,989
その他	12,675	12,675
固定負債合計	198,793	212,223
負債合計	3,203,654	3,685,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金		
資本準備金	695,975	695,975
資本剰余金合計	695,975	695,975
利益剰余金		
利益準備金	39,500	39,500
その他利益剰余金		
別途積立金	5,020,000	5,020,000
繰越利益剰余金	379,230	406,654
利益剰余金合計	5,438,730	5,466,154
自己株式	△350,457	△262,272
株主資本合計	6,453,947	6,569,557
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	398,267	362,251
繰延ヘッジ損益	30,298	60,111
評価・換算差額等合計	428,566	422,362
純資産合計	6,882,514	6,991,920
負債純資産合計	10,086,168	10,677,297

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当事業年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
売上高	8,788,009	8,113,800
売上原価	7,327,779	6,407,494
売上総利益	1,460,230	1,706,306
販売費及び一般管理費	1,069,139	1,175,742
営業利益	391,090	530,564
営業外収益		
受取利息	16,279	2,193
受取配当金	29,762	30,541
投資有価証券売却益	187,157	356,601
経営指導料	6,200	9,200
その他	3,407	5,912
営業外収益合計	242,806	404,448
営業外費用		
支払利息	47	179
為替差損	670	4,450
投資有価証券評価損	3,819	—
貸倒引当金繰入額	353,100	278,000
その他	27,210	2,426
営業外費用合計	384,849	285,056
経常利益	249,048	649,956
特別利益		
固定資産売却益	386	—
特別利益合計	386	—
特別損失		
固定資産除却損	165	14,731
減損損失	—	16,322
固定資産評価損	—	7,967
関係会社株式評価損	—	25,391
会員権評価損	—	2,250
特別損失合計	165	66,663
税引前当期純利益	249,269	583,293
法人税、住民税及び事業税	143,000	316,800
法人税等調整額	△32,276	△33,753
法人税等合計	110,723	283,046
当期純利益	138,546	300,247

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	364,419	5,423,919	△350,381	6,439,212
当期変動額									
剰余金の配当						△123,727	△123,727		△123,727
当期純利益						138,546	138,546		138,546
自己株式の取得								△114	△114
自己株式の消却									
自己株式の処分						△8	△8	39	31
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	14,810	14,810	△75	14,735
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	379,230	5,438,730	△350,457	6,453,947

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	216,758	8,419	225,177	6,664,390
当期変動額				
剰余金の配当				△123,727
当期純利益				138,546
自己株式の取得				△114
自己株式の消却				
自己株式の処分				31
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	181,509	21,879	203,388	203,388
当期変動額合計	181,509	21,879	203,388	218,123
当期末残高	398,267	30,298	428,566	6,882,514

当事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	379,230	5,438,730	△350,457	6,453,947	
当期変動額										
剰余金の配当						△109,168	△109,168		△109,168	
当期純利益						300,247	300,247		300,247	
自己株式の取得								△75,469	△75,469	
自己株式の消却						△163,654	△163,654	163,654	—	
自己株式の処分										
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	27,424	27,424	88,184	115,609	
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	406,654	5,466,154	△262,272	6,569,557	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	398,267	30,298	428,566	6,882,514
当期変動額				
剰余金の配当				△109,168
当期純利益				300,247
自己株式の取得				△75,469
自己株式の消却				—
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△36,015	29,812	△6,203	△6,203
当期変動額合計	△36,015	29,812	△6,203	109,405
当期末残高	362,251	60,111	422,362	6,991,920

（4）個別財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	945.67円	984.46円
1株当たり当期純利益金額	19.04円	41.41円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益金額（千円）	138,546	300,247
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	138,546	300,247
期中平均株式数（千株）	7,278	7,250

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

新任取締役候補

取締役 杉崎 扶三男

③就任予定日

平成26年6月27日

(2) その他

該当事項はありません。